

# 学生の確保の見通し等を記載した書類

令和4年9月

国立大学法人香川大学

## 目 次

(1) 学生確保の見通し及び申請者としての取組状況	2
① 学生確保の見通し	2
ア 定員充足の見込み	2
イ 定員充足の根拠となる客観的なデータの概要	2
② 学生確保に向けた具体的な取組状況	3
(2) 人材需要の動向等社会の要請	4
① 人材の養成に関する目的その他の教育上の目的（概要）	4
② 上記①が社会的、地域的な人材需要の動向等を踏まえたもので あることの客観的な根拠	5
(3) 添付資料	5

## (1) 学生確保の見通し及び申請者としての取組状況

### ① 学生の確保の見通し

#### ア 定員充足の見込み

- ・入学定員設定の考え方

地域における医師不足解消は全国的に大きな問題である。香川県においても地域の医師確保等に早急に対応するため、香川県と協議の結果、香川県の医師確保にかかる奨学金を活用し、香川県内の高等学校の卒業生及び卒業見込みの者を対象とする地域医療に従事する明確な意志を持った学生の選抜枠を設定し、入学定員を14名増員する計画に至った。

医学部医学科は、①幅広い教養と高い倫理観を備えた人間性豊かな医師・医学研究者、②自ら課題を探索し、それを解決できる高度な専門知識と技術、科学的思考力、判断力を備える医師・医学研究者、③地域に根差した医療人として地域医療に貢献し、地域における医学・医療の中核としての指導的役割を担うことができる医師・医学研究者、④国際交流や国際貢献のための幅広いコミュニケーション能力と国際的視野を持った医師・医学研究者を育成する。香川大学は、「地域に根ざした大学」を目指しており、特に、③地域に根差した医療人として地域医療に貢献し、地域における医学・医療の中核としての指導的役割を担うことができる人材の育成を主眼とする。

香川県は、将来医師として香川県内で地域医療に従事しようとする者を対象とした「医学生修学資金貸付制度」を実施しており、これまで88名の貸与者が卒業し、県内の主要な医療機関にて地域医療に従事している。また、香川大学医学部医学科在籍者で、現在香川県の奨学金を貸与されている者の総数は82名おり、これらを総合的に判断し、14名の定員増員は十分に確保可能と見込まれる。

#### イ 定員充足の根拠となる客観的なデータの概要

本学医学部医学科の入学志願倍率は、令和3年度の推薦選抜における志願倍率は2.2倍、一般選抜（前期日程）における志願倍率は4.8倍、総志願倍率は4.1倍、令和4年度の推薦選抜における志願倍率は3.0倍、一般選抜（前期日程）における志願倍率は6.6倍、総志願倍率は5.6倍となっており、十分な志願者の確保ができています。また、令和4年度入学志願者に占める香川県出身者は118名と多く、毎年度の都道府県別の志願者数は最も多い。また、別枠にて実施される14名の増員に係る入学志願者についても、平成29年度82名、平成30年度39名、平成31年度53名、令和2年度71名、令和3年度63名と、令和4年度69名と、いずれの年度も定員の2.8～5.9倍の高い水準にある。**(資料1) (資料2)**

また、香川県内で医療に従事している香川大学卒業者のうち、県内出身者の占める割合は、平成29年度卒業生で52%、平成30年度卒業生で48%、令和元年度卒業生で49%、令和2年度卒業生で72%、令和3年度卒業生で54%である。これらから、香川県内出身者で本学での修学を志望した者は、卒業後、県内の地域医療に従事する割合が高く、地域医療の充実に強く繋がっている。**(資料3)**

設定した香川県医学生修学資金の貸与を前提とした地域枠には今後も多くの希望者が見込まれることから、医学部医学科においては、14名の定員増員の充足は十分に可能と判断でき、県内の地域医療への貢献に極めて有効であると考えられる。

## ② 学生確保に向けた具体的な取組状況

本学では、学生募集要項の公開に限らず、オープンキャンパスをはじめとした以下のような取組を行い、学生確保に努めている。

### 1. オープンキャンパス・Web入試相談

医学部では、毎年8月初旬にオープンキャンパスを開催している。参加者は増加を続けており、令和元年度は370名を超える参加があった。スキルラボ体験、模擬実習、施設見学、在学生との懇談会などを実施しており、いずれも参加者から好評を得ているため、学生確保のためのPRには絶好の機会であった。しかし、新型コロナウイルスのため、令和2年度は中止、令和3年度は対象を香川県に限って内容を絞って開催した。令和4年度は香川県内に限ることなく130名の定員を設けた募集に対し、定員を超える参加希望があり、定員超過により来場できなかった希望者には、後日収録した動画のweb配信を案内しているため、十分にPRができたと考えられ、学生確保の効果が期待できる。

また、令和3年度から実施しているWebによる入試相談会も継続しており、香川県の医師確保にかかる奨学金を活用した香川県内の高校の卒業者を対象とする地域医療に従事する明確な意志を持った学生の選抜枠及び一般の学生選抜について、更なるPRを行っている。

### 2. 高校等訪問

毎年、5月～9月下旬にかけて、多数の受験生を本学に送り出している県内12校程度の高校に対し、生徒を対象にした入試概要、各学科の特色などの説明会を実施して進学を呼びかけている。入学定員の増員が認められ次第、「収容定員の変更」と「香川県の医師確保にかかる奨学金を活用した香川県内の高校の卒業者を対象とする地域医療に従事する明確な意志を持った学生の選抜枠」についての説明・情報を発信することにより、地域枠の魅力をPRすることができ、学生確保の効果が期待できる。また、平成31年度より推薦入試の志願者を既卒者(1浪)も可能としたことに伴い、予備校が主催する説明会への資料提供も行っている。

### 3. リーフレット、広報誌等各種媒体による広報

臨時定員増による定員枠を用いた学生募集を行うことが認められたことにより、リーフレット、広報誌等にその概要等を掲載し、香川県の医師確保にかかる奨学金を活用した、香川県内の高校の卒業者を対象とする地域医療に従事する明確な意志を持った学生の選抜

枠についての情報を発信する。その他にも、新聞や受験誌へ掲載することにより、宣伝効果の増加が期待できる。

#### 4. ウェブサイトによる広報

臨時定員増による定員枠を用いた学生募集を行うことが認められたことにより、本学のホームページにその概要等を掲載し、香川県の医師確保にかかる奨学金を活用した、香川県内の高校の卒業者を対象とする地域医療に従事する明確な意志を持った学生の選抜枠についての情報を発信していく。

#### 5. 高大接続事業

高校生時から学生の確保を開始するため、高校と連携して高大接続推進事業を展開しており、出張講義、スーパーサイエンスハイスクールでの講義と実験、香川県内3医療系大学（香川大学・徳島文理大学・香川県立保健医療大学）サイエンスキャンプによる医学・医療系体験、附属病院手術部による高校生の手術体験セミナー等を毎年開催し、医学・医療への関心を高める取り組みを行っている。

令和2年度以降は、新型コロナウイルスのため、オンライン説明会の実施や、新たに学部・学科紹介動画を作成して、香川大学公式 YouTube チャンネルにて公開するなど、対面式の広報活動が制限される中でも、積極的に広報活動を行った。

### **（2）人材需要の動向等社会の要請**

#### **① 人材の養成に関する目的その他の教育上の目的（概要）**

香川大学は、「豊かな人間性と高い倫理性の上に、幅広い基礎力と高度な専門知識に支えられた課題探求能力を備え、国際的に活動できる人材を育成する」ことを教育目標としている。医学部では基本理念として、世界に通ずる医学、看護学及び臨床心理学の教育研究と、医学、看護学及び臨床心理学の進歩、人類の福祉さらに地域の医療及び心理援助の向上に貢献し、人間性の豊かな医療人及び心理援助者、並びに医学、看護学及び臨床心理学の研究者の育成を目的としている。

##### 1. 医師・医学研究者の育成

幅広い教養と高い倫理観を備えた人間性豊かな医師・医学研究者を育成する。

##### 2. 高度な専門知識、技術、科学的思考力と判断力

現代の医療・医学研究においては、自ら課題を探求し、それを解決できる高度な専門知識と技術、科学的思考力、判断力をもった医師・医学研究者が求められており、生涯を通じて自己学習する基本的態度、問題解決能力を持つ人材を育成する。

##### 3. 地域への貢献

地域に根ざした医療人として地域医療に貢献し、地域における医学・医療の中核としての指導的役割を担うことのできる医師・医学研究者を育成する。

#### 4. 医療職としての国際的視野

国際交流や国際貢献のためのコミュニケーション能力と国際的視野を持つ医師・医学研究者を育成する。

### ② 上記①が社会的、地域的な人材需要の動向等を踏まえたものであることの客観的な根拠

地域における医師不足の解消は喫緊の課題であり、「緊急医師確保対策」（平成19年5月31日政府・与党取りまとめ）に基づき、平成21年度に開始された暫定的定員増が示された。これに基づく暫定的定員増は平成29年度までの実施とし、平成30年度には「新成長戦略」等を踏まえ地域の医師確保等の観点から平成31年度までの期限を付した再度の臨時定員増となった。令和元年度には、「経済財政運営と改革の基本方針2018」を踏まえ、地域の医師確保等に早急に対応するため、①地域の医師確保のための入学定員増 ②研究医養成のための入学定員増 ③歯学部入学定員削減を行う大学の特例が示された。

令和4年度については、令和2年8月31日の「医療従事者の需給に関する検討会 第35回医師需給分科会」における医学部臨時定員の方針等に関する議論を踏まえ、臨時定員については、暫定的に令和2・3年度と同様に設定することとされたが、令和5年度についても引き続き、令和3年度に認可を受けた定員数を上限として設定することとされた。

令和元年度に厚生労働省が算出した医師偏在指標によると、香川県の指標値は251.9と全国平均を上回っているが、二次医療圏ごとの医師偏在指標では、小豆保健医療圏が全国平均を大きく下回っていることに加え、東部保健医療圏内に所在する大川圏域及び西部保健医療圏内に所在する三豊圏域の医師偏在指標をそれぞれ算出すると、いずれも全国平均を大きく下回っており、県内においても医師の地域的な偏在がみられる。

また、診療科別の人口10万人対医師数を見ると、産婦人科と救急科などの医師数が全国平均を下回っており、診療科の偏在もみられる。

さらに、本県の医師の平均年齢は51.2歳で全国平均を上回る一方、45歳未満の医師数の割合は35.9%で、全国平均を大きく下回っており、また45歳未満の医師数自体も減少傾向にあるなど、全国に先駆けて医師の高齢化が進行している。（香川県医師確保計画（令和2年3月策定））。

これらのことを踏まえ、本学では、①地域の医師確保のための入学定員増に基づき、香川県と連携し、地域の医師確保にかかる香川県医学生修学資金を活用して地域医療に従事する明確な意志を持った学生の選抜枠を設定する。

**（資料4）**

### （3）添付資料

資料1： 香川大学医学部入学者選抜試験受験状況一覧

資料2： 香川大学医学部志願者応募状況一覧（都道府県別）

資料3： 香川大学医学部卒業者のうち、県内就職数に占める香川県内出身者の割合

資料4： 地域の医師確保のための入学定員増に係る誓約書（香川県健康福祉部長）

## 香川大学医学部医学科入学者選抜試験受験状況一覧

入学者選抜年度	志願者数 (人)	入学者数 (人)	志願倍率	定員 (人)	定員充足率 (%)
令和4年度	総数	612	109	109	100
	地域枠 (学校推薦)	23	5	5	100
	地域枠 (一般)	46	9	9	100
令和3年度	総数	447	109	109	100
	県民医療推進枠	19	5	5	100
	地域医療推進枠	44	9	9	100
令和2年度	総数	799	109	109	100
	県民医療推進枠	28	5	5	100
	地域医療推進枠	43	9	9	100
平成31年度	総数	827	109	109	100
	県民医療推進枠	24	5	5	100
	地域医療推進枠	29	9	9	100
平成30年度	総数	722	109	109	100
	県民医療推進枠	11	5	5	100
	地域医療推進枠	28	5	9	56
平成29年度	総数	1,000	109	109	100
	県民医療推進枠	37	5	5	100
	地域医療推進枠	45	9	9	100

※「県民医療推進枠」「地域医療推進枠」「地域枠 (学校推薦)」「地域枠 (一般)」は総数の内数で示す。

※令和4年度より地域枠の定義の整理のため名称変更

県民医療推進枠 → 地域枠 (学校推薦) 地域医療推進枠 → 地域枠 (一般)

## 香川大学医学部医学科志願者応募状況一覧（出身都道府県別）

入学者選抜年度	志願者総数 (人)	香川県出身 (人)	岡山県出身 (人)	兵庫県出身 (人)	大阪府出身 (人)	その他 (人)	香川県出身者の割合 (%)
令和4年度	612	118	46	47	60	341	19.3
令和3年度	447	107	40	29	53	218	23.9
令和2年度	799	176	99	85	91	348	22.0
平成31年度	827	183	105	82	81	376	22.1
平成30年度	722	158	96	59	50	359	21.9
平成29年度	1000	190	119	104	83	504	19.0

## 香川大学医学部医学科卒業生における県内就職数に占める香川県内出身者の割合

就職先等	卒業年度		令和3年度		令和2年度		令和元年度		平成30年度		平成29年度	
	114	(25)	101	(30)	114	(28)	118	(31)	105	(20)		
卒業生数	114	(25)	101	(30)	114	(28)	118	(31)	105	(20)		
香川県内就職者	28	(15)	32	(23)	41	(20)	42	(20)	31	(16)		
香川大学医学部附属病院	13	(8)	20	(15)	26	(15)	34	(16)	25	(12)		
香川県立中央病院	3	(1)	5	(2)	7	(2)	3	(1)	1	(1)		
三豊総合病院	3	(0)	1	(1)	2			(0)		(0)		
高松平和病院	1	(0)	1	(1)			1	(0)		(0)		
四国こどもとおとなの医療センター	0	(0)						(0)		(0)		
高松赤十字病院	7	(5)	5	(4)	6	(3)	4	(3)	2	(1)		
独立行政法人労働者健康福祉機構香川労災病院	1	(1)						(0)	2	(1)		
医療法人財団大樹会総合病院回生病院	0	(0)						(0)	1	(1)		

( ) 内は、香川県出身者数を内数で示す

4医国第235751号  
令和4年8月18日

厚生労働省医政局長 様

香川県健康福祉部長 三好 謙一

地域の医師確保のための入学定員増に係る誓約書

令和4年8月10日付け4文科高第627号、医政発0810第4号に基づき、下記のとおり、令和5年度における地域の医師確保のための入学定員増を行うこととしました。

地域の医師確保等に関する計画及び都道府県計画等に沿って、地域枠入学者が地域に定着するよう取組を行います。

記

増員数

14名

・香川大学医学部における地域枠：14名

担当 : 香川県健康福祉部医務国保課  
医療人材グループ 福家、亀田  
電話番号：087-832-3321